

2017年10月発行

土木・社会基盤の仕事/(一社)沖縄県建設業協会 ٧٥1.8

沖縄で携わる地元企業の仕事紹介

金秀グループ創業70周年の感謝を心に刻み...

什事紹介 地元企業である金秀グループは、2017年で創業70周年を迎えました。

「誠実・努力・奉仕」を社訓とし、県民の生活に貢献し続けています。その中の一つである金秀鉄工㈱は、県内最高等 級のHグレード(鉄骨製造工場の等級)認定の自社工場を所有しており、主に鋼構造物の設計・製作・施工を業務とし、 ものづくりから現場施工まで一連の作業を担います。

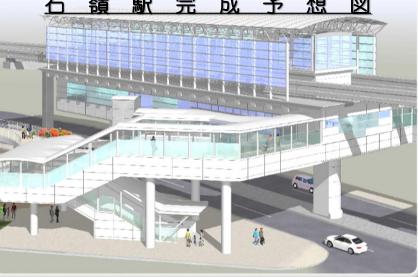
一つ一つの構造物は、全てオーダーメイドである為、計画から完成するまでかなりの工程と時間と労力がかかります。 その中で、技術者の仕事内容は主に構造物を対象とした図面の照査、構造計算、製作時・架設時の計画や作図といった 前段取りを行います。大学で学んだ力学計算や実習が活かされ、最前線で活躍しております。

また、土木は一人では決して出来ない仕事のため、多くの技術者が必要とされており、高校や大学の先輩も多い業界 です。ひとりひとりの仕事が必要とされ、みんなで社会基盤を作って地域を発展させることが私たちの仕事です。









Message

この業界は、地図に残る仕事であり子供たちにも自慢できる ような仕事だと思っています。技術力を身につけ、ものづくり のノウハウを学び、それを活かし将来は沖縄で歴史に残る構造 物をつくるのが夢です。現在、モノレールの石嶺駅建設工事に 携わり、誇りを持って仕事に取り組んでおり ます。沖縄と関わりながら人とのつながり を深め、更なる発展のため一緒に貢献して

金秀鉄工(株)

いきましょう。

島袋 秀也(沖縄尚学高校/琉球大学土木コースH23卒)